

医療用医薬品マスタに必要な項目

(本内容は、日本病院薬剤師会 医療 DX 小委員会および医療情報システム小委員会の委員からの意見をまとめたものである)

2025/7/23

コード関連の情報

統一商品コード	元梱包装単位の GS1 コードおよび元梱包装単位入数・単位
薬価基準収載コード	
旧薬価基準収載コード	販売包装単位の GS1 コードおよび販売包装単位入数・単位
レセプト電算コード	
YJ コード	調剤包装単位の GS1 コードおよび調剤包装単位入数・単位
HOT コード	

名称関連の情報

販売名
承認名称
規格容量
一般名
薬価基準収載名称

分類関連の情報

薬効分類コード
薬効分類名
日本標準商品分類番号

薬価関連の情報

薬価
薬価単位
薬価改定日
薬価収載年月日

※包装薬価も希望しますが、包装単位のとりまとめに配慮が必要

各種医薬品区分に関する情報

毒薬	向精神薬(1 種・2 種・3 種)
劇薬	日本薬局方
麻薬	後発医薬品
覚せい剤	覚せい剤原料
習慣性医薬品	指定医薬品
要指示医薬品	血液製剤

(特定)生物由来製品

処方せん医薬品

医薬品の使用上の留意点に関する情報

処方時 e-ラーニングの有無

RMP(リスク管理計画)の有無

最適使用推進ガイドラインの有無

メンブレンフィルターの必要性の有無

※適応症に対する ICD10/11 のコード情報が希望されています

※過量充填の有無が希望されていますが、過量充填の記載標準化が必要と考えます

※併用禁忌薬の YJ コードが希望されていますが、医薬品マスタとして提供するのには困難かと思われます。電子処方箋管理サービスの利用を推奨します。

後発医薬品等に関する情報

先発・後発の区分

後発品のある先発品区分

オーソライズド・ジェネリック

バイオシミラー

後発品係数フラグ(①とか☆とか)

当該医薬品の申請情報元として参照した先発医薬品のコード

先発品との適応違いの有無

※これらの情報は診療報酬上のフラグのため、登録可能であれば差し支えない事項

使用・投与関連に関する情報

割線有無

添付溶解液の有無

診療報酬上の在宅自己注射の可否

※常用量の 1 日回数が希望されています

※1日および1回の最大使用量・単位が希望されています

※1回処方当たりの最大投与日数が希望されています

※投与可能ルートの手順が希望されていますが、登録方法に工夫が必要と考えます

製剤に関する情報

画像情報(裸錠、シートなど数パターン)

1 錠あたりの重さ

貯蔵方法に関する情報

温度:室温・冷蔵・冷所・冷凍、温度上限・温度下限

光:暗所・遮光

容器:気密容器・密封容器

危険物

その他保管上の注意の有無

会社に関する情報

製造元(輸入元コード)

製造元(輸入元)名

販売元コード

販売元名

製造等の日付に関する情報

販売開始年月日

発売中止年月日

経過措置年月日

製造中止年月日

マスタの登録・更新に関する情報

更新区分(どこを更新したか)

登録年月日

更新年月日

とりまとめ 池田和之